



20年のその先へ。
～受け継ぎ、進化させ、ともにつくる～

日本最大の政策コンテスト

マニフェスト大賞 2026

7/1 応募スタート！ (8/31まで)

趣
旨

マニフェスト大賞とは

マニフェスト大賞は、地方自治体の首長、議会、委員会、会派、議員、自治体、住民活動等を募集・表彰・発表することで、地方政治で活動を積む人々に栄誉を与え、さらなる意欲向上を期待し、住民の福祉の増進するために設けられました。2006年に創設してから、今年で節目となる第20回目を迎えます。政策本位の政治、生活者起点の政策を推進するために、ご応募とご注目をお願いします。

応
募

募集対象：議会、委員会、会派、議員、自治体、市民団体、首長など

ローカル・マニフェストの作成、マニフェストサイクルの推進、議会改革、地域課題を解決するために成果を出した政策、住民と議会との優れたコミュニケーション（議会、議員による意見交換会、インターネット活用、チラシ作成など）、民主主義をより豊かにするための活動、実現に至っていかなくとも議会で提案した独創的なアイデアや政策、議会活動、議員活動におけるインターネット、AI活用など。

7月～8月

エントリー受付

9月～10月

審査期間

11月21日

授賞式

※授賞式の後日、受賞作の発表の場を設ける予定です



ご応募はコチラ！



マニフェスト大賞

検索



<https://local-manifesto.jp/manifestoaward/>

審査・協力

※五十音順

出石 稔 関東学院大学教授
河村和徳 拓殖大学教授
新川達郎 同志社大学名誉教授
湯浅壘道 明治大学教授

江藤俊昭 大正大学教授
長野 基 東京都立大学准教授
廣瀬克哉 法政大学教授
ほか

前回 2024受賞例(抜粋)

※役職・肩書は受賞時
※審査委員講評から紹介文を掲載



●島根県松江市長
上定昭仁
『誰にも身近な総合計画
『MATSUE DREAMS
2030』』
マニフェストを総合計
画・総合戦略に落とし込み
地域政策の柱に位置付け
実現性の高さを確保。



●中央区議会議員
高橋まきこ
『区民の涙から生まれたマ
ニフェスト『一時預かり
保育のオンライン予約』政
策実現までの10年間』
区民委員から議員となり、
地域課題の解決を実現する
重要なプロセスを示した。



●千葉県知事
熊谷 俊人
『～千葉の未来を切り開
く～「まち」「海・緑」
「ひと」がきらめく千葉
の実現』
効果測定だけでなく県民参
加型の仕組みを構築してい
る点が新しい取り組み。



●選挙コンシェルジュ
(愛媛県松山市)
『若者主体の選挙啓発！
投票までの案内役『選挙
コンシェルジュ』～10年
の歩みとこれから～』
従来の枠組みにとらわれ
ないユニークなアイデア
が特徴的。



●北海道松前高等学校、
函館新聞社
『候補者のマニフェスト
を活用したリアル型模擬
投票の実践～教育現場か
ら民主主義の健全化を目
指して～』
町長選と合わせ政策比較授
業と模擬投票を実施。



●まちのBAR実行委員会
(神奈川県茅ヶ崎市)
『市議がマスターになる
まちのBAR』
市議がマスターとなり、市
民と気軽に対話・交流で
きる場を毎月開催。議員や市
民が多く参加するムーヴメ
ントとなっている。



●岩手県奥州市議会
『『奥州市議会ICT推進方
針』の実践～生成AI等
の活用による更なる議会
改革の推進～』
『ICT推進方針』の新た
なガイドラインを策定。
生成AI「テキストマイニ
ング」も活用。



●宮崎県宮崎市議会
『新たな広報広聴への挑
戦～デジタルとリアルの
融合でつくる～『宮崎市
議会DX みやだん』』
スマートフォンを活用し
ての住民への議会情報提
供に意欲的に取り組ん
だ。コンテンツを主権者
教育の学習にも活用。



●千葉県御宿町議会
『やればできた！開かれた
議会に挑戦』
町政への問題意識と議会を
知ってもらわねばという意
識からワークショップを重
ね「ガチンコトーク」、議
会報告会、「知恵と工夫」
の0円配信などを進めた。



●目黒区議会議員
山本 ひろこ
『父母会で始めた学童
弁当サービスが、試行5
年を経て目黒区公式で
導入されました！』
5年間の父母会試行を
経て、全区的な学童の
弁当サービス導入へ。



●NPO法人全国ひとり親
居住支援機構、豊島区住
宅課、川瀬さなえ（豊島
区議）
『豊島区プロジェクト～
政官民で協働した空家活
用シングルマザーシェア
ハウスの実践～』
ひとり親当事者の区議が
一般質問で政策実現。



●東京都町田市
『施工管理アプリの新たな
可能性～“あったらいい
な”の実現に向けて～』
テクノロジーの力で建築・
建設業界の後押しをする民
間会社と協働して営繕業務
の効率化・高度化に向けた
実証実験を行った。

開催概要

主 催：2026マニフェスト大賞実行委員会
共 催：ローカル・マニフェスト推進連盟 他
協 力：公益財団法人 明るい選挙推進協会
応募期間：2026年7月～8月
審査期間：2026年9月～10月
授 賞 式：2026年11月21日 日比谷図書文化会館・日比谷コンベンションホールにて開催
応 募：ホームページの応募フォーマットから必要事項を記入のうえ送信

《お問合せ》

マニフェスト大賞実行委員会事務局
(一般社団法人マニフェスト研究会)



050-8894-0671



lm@local-manifesto.jp

